

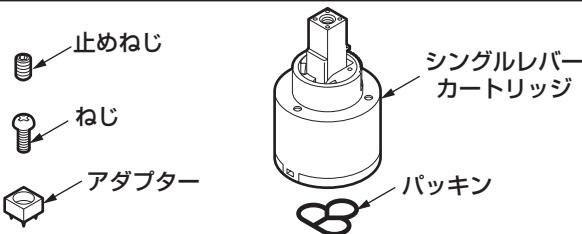
TOTO**施工説明書**

シングルレバーカートリッジ

THYF7型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

1 部品の確認



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

2-2

3 カートリッジ押さえの取り外し

注意

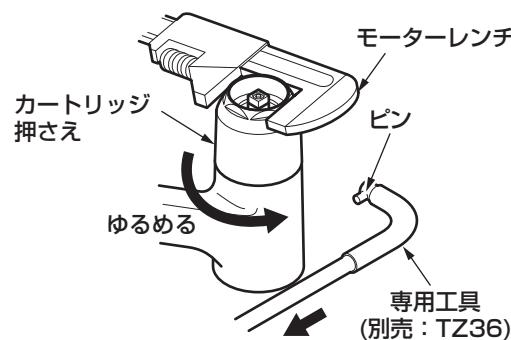
カートリッジ押さえのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

樹脂カバーなしタイプ

モーターレンチなどでカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。

注意

本体裏面に穴（φ6）があるタイプは、専用工具（別売：TZ36）で水栓が回らないようにして取り外してください。水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。

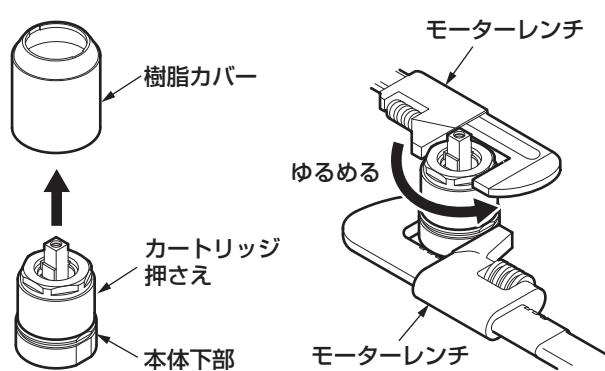
**樹脂カバー付きタイプ**

- ①樹脂カバーを手でつかみ、上向きにまっすぐ引き抜く。
- ②モーターレンチなどでカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。

注意

本体下部の二面取りをモーターレンチなどで固定し、水栓が回らないようにして取り外してください。

水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。



2-1 取替方法

重要

1 止水栓または元栓を閉める

湯側・水側の止水栓または元栓を閉める。

2 レバーハンドルの取り外し

注意

レバーハンドルのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

ワンタッチアダプタータイプ

レバーハンドルを上に引き抜く。

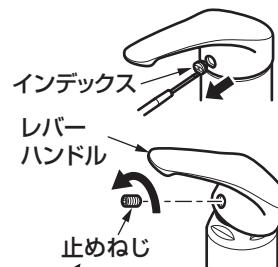
**前面ねじ止めタイプ**

①レバーハンドル正面のインデックスを先の細いマイナスドライバーなどで取り外す。

②レバーハンドルを上げる。

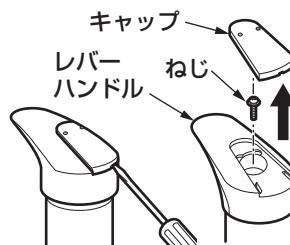
③インデックスを外した穴の奥にある止めねじを、プラスドライバーまたは六角棒レンチ（対辺3mm）で取り外し、レバーハンドルを上方向へ引き抜く。

プラスねじと六角ねじ（対辺3mm）があります。
それぞれに合った工具をご使用ください。

**上面ねじ止めタイプ**

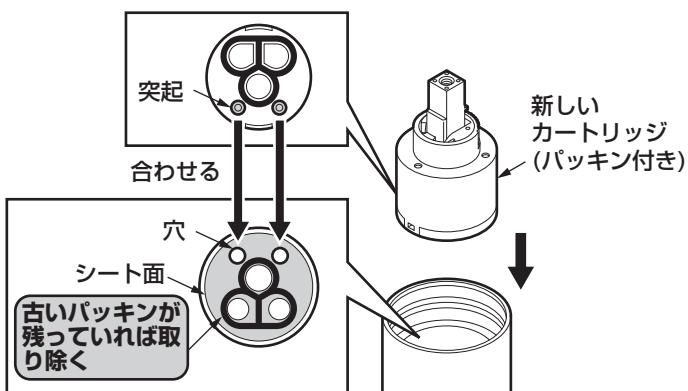
①レバーハンドルのキャップをマイナスドライバーなどで外す。

②ねじをゆるめてレバーハンドルを外す。



4 カートリッジの交換

- ①カートリッジを取り外す。
- ②シート面に古いパッキンが残っていないか確認する。
残っていれば確実に取り除く。
- ③新しいカートリッジ(パッキン付き)の下部の突起と水栓の穴を合わせて押し込む。



5 カートリッジ押さえの取り付け

注意

カートリッジ押さえのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

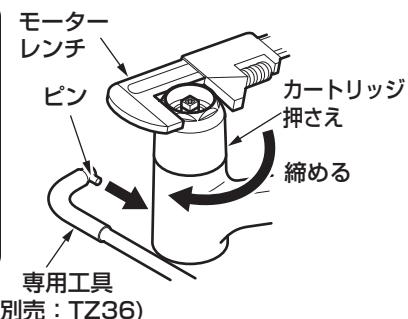
樹脂カバーなしタイプ

モーターレンチなどでカートリッジ押さえを確実に締め込む。

注意

本体裏面に穴(Φ6)
があるタイプは、専用工具(別売:TZ36)で水栓
が回らないようにして
締め込んでください。

水栓が回ると、配管部が
破損し、水漏れのおそれ
があります。



樹脂カバー付きタイプ

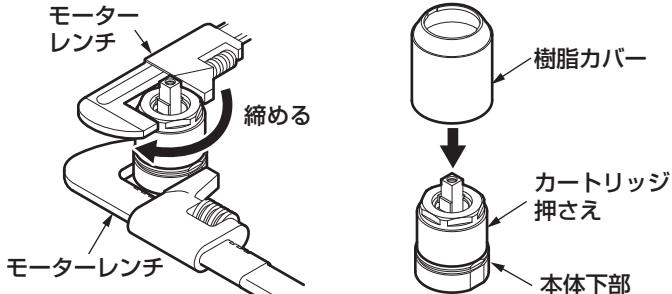
①モーターレンチなどでカートリッジ押さえを確実に締め込む。

②樹脂カバーをカチッと音がするまで強く確実に押し込む。

注意

本体下部の二面取りをモーターレンチなどで固定し、水栓が回らないようにして締め込んでください。

水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。



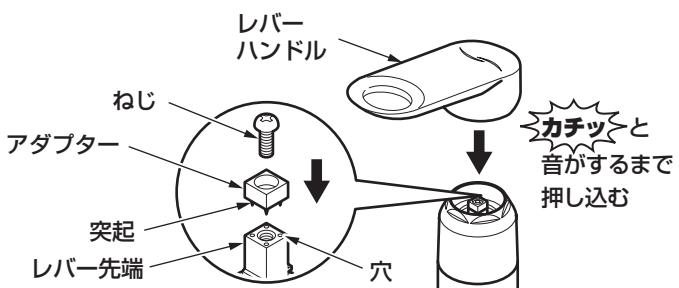
6 レバーハンドルの取り付け

注意

レバーハンドルのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り付けてください。

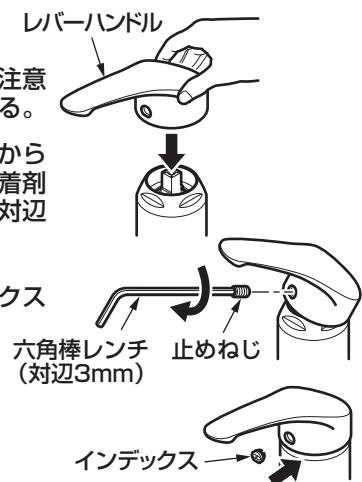
フンタッチアダプタータイプ

- ①レバー先端の4つの穴とアダプターの4つの突起を合わせてねじで確実に締め込む。
- ②レバーハンドルの方向に注意し、カチッと音がするまで強く確実に押し込む。
- ③レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



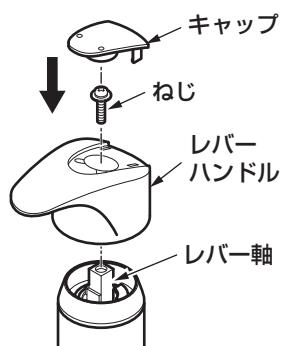
前面ねじ止めタイプ

- ①レバーハンドルの方向に注意し、水栓本体に取り付ける。
- ②レバーハンドル正面の穴から同梱の止めねじ(赤い接着剤付き)を六角棒レンチ(対辺3mm)で締め付ける。
- ③方向に注意してインデックスをはめ込む。



上面ねじ止めタイプ

- ①レバーハンドルをレバー軸に差し込み、ねじで固定する。
- ②キャップをはめる。



重要

カートリッジ交換後は、必ずレバーハンドルを上下左右に動かして、操作性に問題がないか、また、水漏れがないか確認してください。